

稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事  
審 査 講 評

令和 5 年 7 月

稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）整備に係る総合評価審査委員会



## 目次

|             |    |
|-------------|----|
| 1 事業概要      | 1  |
| 2 審査方法等     | 1  |
| 3 落札候補者選定結果 | 11 |
| 4 総評        | 15 |



## 1 事業概要

### (1) 工事名

稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事

### (2) 工事場所

愛知県稲沢市平和町須ヶ谷地内

### (3) 工事期間

本契約締結後から令和8年3月31日

## 2 審査方法等

### (1) 委員会の設置

落札者の決定にあたり、透明性及び公平性を確保し、専門的知見に基づいた審査評価を行うため、学識経験者等で構成される「稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）整備に係る総合評価審査委員会（非公開、以下「総合評価審査委員会」）において行った。総合評価審査委員会は、次の以下6名で構成する。

| 役職   | 氏名    | 所属                           |
|------|-------|------------------------------|
| 委員長  | 堀内 将人 | 大同大学工学部 建築学科<br>土木・環境専攻 特任教授 |
| 副委員長 | 小野 俊之 | 愛知臨海環境整備センター<br>専務理事         |
| 委員   | 足立 和繁 | 経済環境部長                       |
| 委員   | 川松 弘政 | 総務部契約検査課長                    |
| 委員   | 森田 徹  | 経済環境部環境保全課長                  |
| 委員   | 大島 光之 | 経済環境部資源対策課長                  |

### (2) 落札候補者の決定

落札者の選定方法は、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の10の2に規定する、総合評価一般競争入札方式により実施した。その事務の中で総合評価審査委員会では、落札候補者の選定までを実施した。

(3)落札候補者選定までの経過及び総合評価審査委員会の開催経過

落札候補者選定までの経過及び総合評価審査委員会の開催経過については表 1 に示すとおりである。

表 1 最優秀提案者選定の流れ

|  |                                |
|--|--------------------------------|
| 第 1 回稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事に係る総合評価審査委員会         | 令和 5 年 4 月 14 日(金)             |
| 一般競争入札公告                                       | 令和 5 年 4 月 25 日(火)             |
| 技術提案公募書類の配布                                    | 令和 5 年 4 月 25 日(火)～4 月 28 日(金) |
| 技術提案公募書類に関する第 1 回質疑受付(資格条件等)                   | 令和 5 年 4 月 26 日(水)～4 月 28 日(金) |
| 技術提案公募書類に関する第 1 回質疑への回答                        | 令和 5 年 5 月 8 日(月)              |
| 参加資格審査申請書の受付                                   | 令和 5 年 5 月 8 日 (月)～5 月 10 日(水) |
| 参加資格審査結果の通知                                    | 令和 5 年 5 月 12 日(金)             |
| 技術提案公募書類に関する第 2 回質疑受付                          | 令和 5 年 5 月 17 日(水)             |
| 技術提案公募書類に関する第 2 回質疑への回答                        | 令和 5 年 5 月 22 日(月)             |
| 入札書類提出届(第 1 回)の提出                              | 令和 5 年 5 月 23 日(火)～5 月 31 日(水) |
| 提案設計図書の改善指示                                    | 令和 5 年 6 月 7 日(水)              |
| 改善提案設計図書(改善指示に対する回答書)の提出                       | 令和 5 年 6 月 14 日(水)             |
| 改善提案設計図書に対する回答                                 | 令和 5 年 6 月 16 日(金)             |
| 入札書類提出届(第 2 回)の提出                              | 令和 5 年 6 月 19 日(月)～6 月 21 日(水) |
| 技術審査の実施(ヒアリング)                                 | 令和 5 年 6 月 23 日(金)             |
| 第 2 回稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事に係る総合評価審査委員会 総合評価の実施 | 令和 5 年 6 月 26 日(月)             |
| 落札候補者の決定                                       | 令和 5 年 6 月 26 日(月)             |
| 仮契約の締結   | 令和 5 年 7 月 10 日(月)             |
| 議会の議決(本契約の締結)                                  | 令和 5 年 9 月上旬                   |

#### (4) 審査手順

##### a 資格審査

###### ア 提案内容の基礎審査

本市は、提案設計図書に記載された内容が、この落札者決定基準に示す基礎審査項目を満たしていることを確認する。基礎審査項目について満たさないことが確認された場合は、改善指示を行った。

###### イ 改善提案内容の確認

本市は、改善指示に基づいた改善提案設計図書に記載された内容が、この落札者決定基準に示す基礎審査項目を満たしていることを確認した。基礎審査項目について満たさないことが確認された場合は失格とした。

###### ウ 提案内容の定量化審査

特定要求事項提案書に記載された内容について、総合評価審査委員会に諮り、この落札者決定基準に示す得点化基準に従って評価する。委員会では各評価項目に対し、評価の理由を明らかにした上で得点化した。

###### エ 入札価格の審査

本市は、入札書に記載された入札価格を審査し、下記に該当する参加者は失格とした。

① 予定価格を超過している場合。

② 「稲沢市低入札価格調査取扱試行要領」に準じて履行不可能と判断された場合。

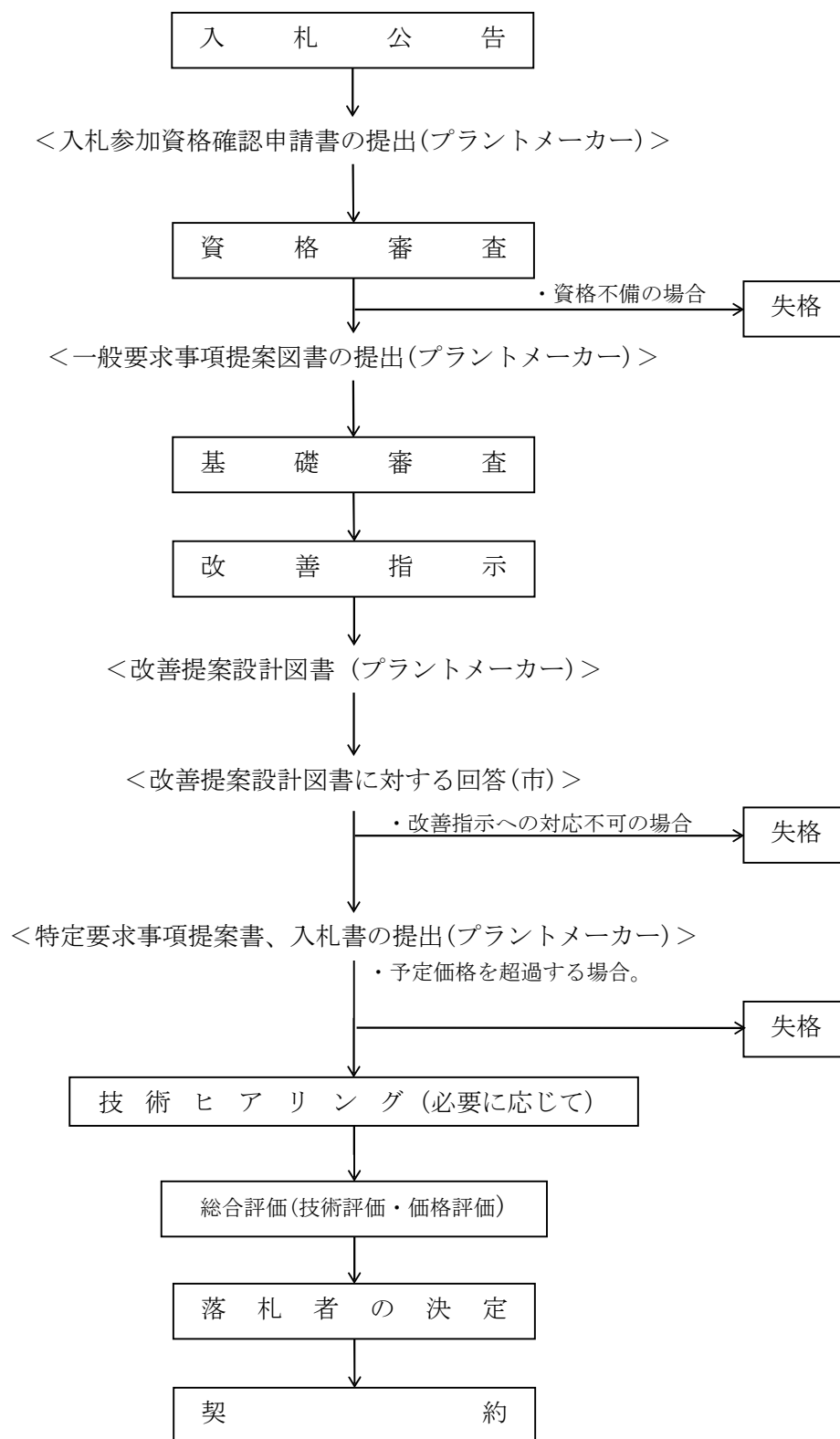
##### b 落札候補者の決定

定量化審査による技術評価点と入札価格による価格点を加算した評価値が最も高い提案を最優秀提案として選定した。ただし、評価値が最も高い提案が2以上あるときは、当該者にくじを引かせて最優秀提案を選定する。

本市は、委員会の最優秀提案を基に、落札候補者を決定した。

##### c 落札候補者選定の手順 落札候補者選定は、図 1 の手順で実施した。

図1 落札候補者選定の流れ





## d 定量化審査の方法

### 1 審査の方法

特定要求事項提案書に記載された内容について、次の審査方法に従い定量化した。

#### (1) 定量化審査の基本方針

定量化審査による得点が総合評価の値となるため、その配点及び得点化基準については、本市が本工事に期待する事項の必要性又は重要性を勘案して設定した。

#### (2) 審査における大項目別の配点

前記の定量化審査の基本方針を踏まえ、配点について次のとおりとした。

| 審査項目（大項目別）         | 配点   |
|--------------------|------|
| 1. 技術評価            |      |
| ①企業の技術力等に関する事項     | 20点  |
| ②地域精通度・地域貢献度に関する事項 | 20点  |
| ③施工計画に関する事項        | 30点  |
| 2. 価格評価（入札価格）      | 30点  |
| 合計                 | 100点 |

#### (3) 技術評価の得点化方法

##### 1) 企業の技術力等に関する事項の得点化方法

###### a. 施工能力

| 評価基準                                     | 配点 |
|--|----|
| 平成25年度から令和4年度までの汚泥再生処理センターの新設施工完了実績 5件以上 | 5点 |
| 平成25年度から令和4年度までの汚泥再生処理センターの新設施工完了実績 2～4件 | 2点 |
| 平成25年度から令和4年度までの汚泥再生処理センターの新設施工完了実績 1件   | 0点 |

※汚泥再生処理センターの資源化方式については、助燃剤化であること

※JVでの実績については、出資比率20%以上であること

b. 優良業者表彰歴

| 評価基準                                     | 配点 |
|--|----|
| 入札公告日より過去5年間において国、自治体からの優良業者表彰歴 表彰回数2回以上 | 3点 |
| 入札公告日より過去5年間において国、自治体からの優良業者表彰歴 表彰回数1回   | 1点 |
| 入札公告日より過去5年間において国、自治体からの優良業者表彰歴 表彰回数無    | 0点 |

c. 品質管理・施工監理に寄与する規格の取得状況

| 評価基準                      | 配点 |
|---------------------------|----|
| ISO9001、ISO14001 のどちらも取得  | 3点 |
| ISO9001、ISO14001 のいずれかを取得 | 1点 |
| ISO9001、ISO14001 のどちらも未取得 | 0点 |

d. 配置予定技術者の工事経験

| 評価基準   | 配点 |
|--|----|
| 平成25年度から令和4年度までの配置予定監理技術者の汚泥再生処理センターの元請工事経験 3件以上 | 3点 |
| 平成25年度から令和4年度までの配置予定監理技術者の汚泥再生処理センターの元請工事経験 1～2件 | 1点 |
| 平成25年度から令和4年度までの配置予定監理技術者の汚泥再生処理センターの元請工事経験 0件   | 0点 |

※汚泥再生処理センターの資源化方式については、助燃剤化であること

※循環型社会形成推進交付金事業に限る

e. 配置予定技術者の CPD 実績

| 評価基準             | 配点 |
|------------------|----|
| 1年間の推奨単位を2年以内に取得 | 3点 |
| 1年間の推奨単位を3年以内に取得 | 1点 |
| 単位の取得無           | 0点 |

f. 資格停止措置の有無

| 評価基準                                     | 配点         |
|--|------------|
| 入札公告日より過去3年間において、愛知県内からの工事事故等による資格停止措置の無 | 3点         |
| 入札公告日より過去3年間において、愛知県内からの工事事故等による資格停止措置の有 | -1点<br>×件数 |

2) 地域精通度・地域貢献度に関する事項の得点化方法

各審査項目に対する配点を以下のとおりとし、後述の得点化方法により得点を付与した。

a. 地域内の拠点の有無

| 評価基準   | 配点 |
|--|----|
| 稲沢市内に契約を締結可能な営業所等 有、もしくは、愛知県内に技術者が常駐する営業所等 有 | 6点 |
| 愛知県内に契約を締結可能な営業所等 有                          | 3点 |
| 稲沢市内もしくは愛知県内に契約を締結可能な営業所等 無                  | 0点 |

b. 地域内の工事实績

| 評価基準   | 配点 |
|--|----|
| 平成15年度から令和4年度までの稲沢市または尾張県民事務所管内での清掃施設工事の工事实績 有 | 3点 |
| 平成15年度から令和4年度までの稲沢市または尾張県民事務所管内での清掃施設工事の工事实績 無 | 0点 |

※尾張県民事務所管内＝一宮市、犬山市、江南市、岩倉市、清須市、北名古屋市、豊山町、大口町、扶桑町

c. 災害協定の有無

| 評価基準                      | 配点 |
|---------------------------|----|
| 稲沢市内もしくは愛知県内における災害協定の締結 有 | 3点 |
| 稲沢市内もしくは愛知県内における災害協定の締結 無 | 0点 |

d. あいち女性輝きカンパニーの認証

| 評価基準                               | 配点 |
|------------------------------------|----|
| 女性の活躍推進への取り組みとして、あいち女性輝きカンパニーの認証 有 | 2点 |
| 女性の活躍推進への取り組みとして、あいち女性輝きカンパニーの認証 無 | 0点 |

e. 市内業者の活用

(単独参加の場合)

| 評価基準                       | 配点 |
|----------------------------|----|
| 一次下請金額の市内業者活用率 40%以上       | 6点 |
| 一次下請金額の市内業者活用率 10%以上～40%未満 | 3点 |
| 一次下請金額の市内業者活用率 10%未満       | 0点 |

(JV 参加の場合)

| 評価基準                            | 配点 |
|---------------------------------|----|
| JV 参加する市内業者の出資・分担比率 40%以上       | 6点 |
| JV 参加する市内業者の出資・分担比率 10%以上～40%未満 | 3点 |
| JV 参加する市内業者の出資・分担比率 10%未満       | 0点 |

3) 施工計画に関する事項の得点化方法

各審査項目に対する配点を以下のとおりとし、得点化方法については審査会により決定した。

| 審査項目                           | 配点      |
|--------------------------------|---------|
| (1) 工事中の環境対策                   |         |
| 1) 特に優れている提案                   | 6点×100% |
| 2) 優れている提案                     | 6点×50%  |
| 3) 極めて一般的な提案                   | 6点×0%   |
| (2) 工事中の住民対策                   |         |
| 1) 特に優れている提案                   | 6点×100% |
| 2) 優れている提案                     | 6点×50%  |
| 3) 極めて一般的な提案                   | 6点×0%   |
| (3) 工期短縮対策                     |         |
| 1) 特に優れている提案                   | 6点×100% |
| 2) 優れている提案                     | 6点×50%  |
| 3) 極めて一般的な提案                   | 6点×0%   |
| (4) 確実に性能を確保できる工夫              |         |
| 1) 特に優れている提案                   | 6点×100% |
| 2) 優れている提案                     | 6点×50%  |
| 3) 極めて一般的な提案                   | 6点×0%   |
| (5) 稲沢市ゼロカーボンシティ宣言を踏まえた地球温暖化対策 |         |
| 1) 特に優れている提案                   | 6点×100% |
| 2) 優れている提案                     | 6点×50%  |
| 3) 極めて一般的な提案                   | 6点×0%   |

(4) 価格評価の得点化方法

入札価格について、次の方法により評価し得点を付与する。

(評価方法)

「稲沢市低入札価格調査取扱試行要領」にもとづき、適正価格であると判断された入札価格のうち最小となった価格の入札者参加者に対し、30点を付与する。

その他参加者の点数の付与方法としては、最低入札価格と当該入札価格の割合に価格の満点の点数30点を乗じて算出する。

|  |
|--|
| $\text{価格点} = \text{満点の点数} \times (\text{最低価格} / \text{当該価格})$ <p>※小数点以下第3位を四捨五入</p> |
|--|

(算定例)

| 業 者 | 入札価格<br>(億円) | 価格点<br>(点) | 算出方法                        |
|-----|--------------|------------|-----------------------------|
| A 社 | 29           | 30.00      | $30 \times (29/29) = 30.00$ |
| B 社 | 30           | 29.00      | $30 \times (29/30) = 29.00$ |
| C 社 | 31           | 28.06      | $30 \times (29/31) = 28.06$ |

3 落札候補者選定結果 資格審査 令和5年4月25日に入札公告を行い、令和5年5月8日～10日に参加資格確認申請書の受け付けたところ、以下の表2の2社（以下2社）から申請があった。資格審査にて、当該参加者の入札参加資格を確認し、令和5年5月12日に各社に対し、入札参加資格を有することを書面にて通知した。

なお、総合評価審査委員会による提案書の審査にあたっては、審査の公平性を期すため、各企業名は伏せ、提案者名を稲沢市の木等で識別して評価を行った。令和5年5月23日～31日に入札参加資格を有する2社より入札書類提出届（第1回）が提出された。提出された技術提案書類をもとに基礎審査を行った。入札書類提出届（第1回）を提出した2社は、本市が要求する水準を満足していること等が確認されたため、基礎審査に合格しているものと認められた。入札書類提出届（第2回）を提出した2社は、提案書の審査及び提案書に関するヒアリングを令和5年6月23日に総合評価審査委員会事務局により行った。

総合評価審査委員会は、令和5年6月26日に技術提案書に対して委員会が技術評価点を算出し、入札価格から算出した価格評価点を加算して評価値とし、評価値の最も高い提案者を落札者とした。

審査結果は表3のとおりである。施工計画に関する事項に関する事項の各審査項目についての講評は、表4のとおりである。

表2 参加資格確認申請書提出企業名

| 提案者名 | 企業名                      |
|------|--------------------------|
| クロマツ | 日立造船株式会社中部支社             |
| イチョウ | JFE・タイガーハウス工業特定建設工事共同企業体 |

表 3 審査結果

| 分類 | 審査項目        | 大項目                                       | 評価基準                            | 採点基準   | 配点   |      | クロマツ<br>(日立造船株式会社中部支社) | 委員平均<br>(左列の得点/6) | イテヨウ<br>(JFE・タイガーハウス工業 特定建設工事共同企業体) | 委員平均<br>(左列の得点/6) |
|----|-------------|---|---------------------------------|--|------|------|------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|
|    |             |   |                                 |  |      |      |                        |                   |                                     |                   |
| 1  | 技術審査        | ①企業の技術力等に関する事項                            | a. 施工能力                         | 平成25年度から令和4年度までの汚泥再生処理センターの新設施工完了実績数<br>(上限5点×委員6人=30点)            | 30点  | 30   | 5                      | 30                | 5                                   |                   |
|    |             |   | b. 優良業者表彰歴                      | 入札公告日より過去5年間に於いて国、自治体からの優良業者表彰歴、表彰回数の有無<br>(上限3点×委員6人=18点)         | 18点  | 18   | 3                      | 0                 | 0                                   |                   |
|    |             |   | c. 品質管理・施工監理に寄与する規格の取得状況        | ISO9001、ISO14001のどちらも取得の有無<br>(上限3点×委員6人=18点)                      | 18点  | 18   | 3                      | 18                | 3                                   |                   |
|    |             |   | d. 配置予定技術者の工事経験                 | 平成25年度から令和4年度までの配置予定監理技術者の汚泥再生処理センターの元請工事経験の有無<br>(上限3点×委員6人=18点)  | 18点  | 6    | 1                      | 6                 | 1                                   |                   |
|    |             |   | e. 配置予定技術者のCPD実績                | 1年間の推奨単位を2~3年以内に取得の有無<br>(上限3点×委員6人=18点)                           | 18点  | 0    | 0                      | 0                 | 0                                   |                   |
|    |             |   | f. 資格停止措置の有無                    | 入札公告日より過去3年間に於いて、愛知県内からの工事事故等による資格停止措置の有無<br>(上限3点×委員6人=18点)       | 18点  | 18   | 3                      | 18                | 3                                   |                   |
|    |             | ②地域精進度・地域貢献度に関する事項                        | a. 地域内の拠点の有無                    | 稲沢市内に契約を締結可能な営業所等有無、もしくは、愛知県内に技術者が常駐する営業所の有無<br>(上限6点×委員6人=36点)    | 36点  | 36   | 6                      | 36                | 6                                   |                   |
|    |             |   | b. 地域内の工事実績                     | 平成15年度から令和4年度までの稲沢市または尾張県民事務所管内での清掃施設工事の工事実績の有無<br>(上限3点×委員6人=18点) | 18点  | 18   | 3                      | 0                 | 0                                   |                   |
|    |             |   | c. 災害協定の有無                      | 稲沢市内もしくは愛知県内における災害協定の締結の有無<br>(上限3点×委員6人=18点)                      | 18点  | 18   | 3                      | 18                | 3                                   |                   |
|    |             |   | d. あいち女性輝きカンパニーの認証              | 女性の活躍推進への取り組みとして、あいち女性輝きカンパニーの認証の有無<br>(上限2点×委員6人=12点)             | 12点  | 0    | 0                      | 0                 | 0                                   |                   |
|    |             |   | e. 市内業者の活用(単独参加の場合)             | 一次下請金額の市内業者活用率40%以上~10%未満<br>(上限6点×委員6人=36点)                       | 36点  | 36   | 6                      | —                 | —                                   |                   |
|    |             |   | e. 市内業者の活用(JV参加の場合)             | JV参加する市内業者の出資・分担比率40%以上~10%未満<br>(上限6点×委員6人=36点)                   | 36点  | —    | —                      | 36                | 6                                   |                   |
|    | ③施工計画に関する事項 | 1) 工事中の環境対策                               | 提案が優れているかどうか<br>(上限6点×委員6人=36点) | 36点  | 27   | 4.5  | 27                     | 4.5               |                                     |                   |
|    |             | 2) 工事中の住民対策                               | 提案が優れているかどうか<br>(上限6点×委員6人=36点) | 36点  | 30   | 5    | 21                     | 3.5               |                                     |                   |
|    |             | 3) 工期短縮対策                                 | 提案が優れているかどうか<br>(上限6点×委員6人=36点) | 36点  | 21   | 3.5  | 24                     | 4                 |                                     |                   |
|    |             | 4) 確実に性能を確保できる工夫                          | 提案が優れているかどうか<br>(上限6点×委員6人=36点) | 36点  | 27   | 4.5  | 21                     | 3.5               |                                     |                   |
|    |             | 5) 稲沢市ゼロカーボン宣言を踏まえた地球温暖化対策                | 提案が優れているかどうか<br>(上限6点×委員6人=36点) | 36点  | 18   | 3    | 24                     | 4                 |                                     |                   |
|    | 小計          |   |                                 |  |      | 420点 | 420点                   | 321               | 53.5                                | 279               |
| 2  | 価格評価        | 価格点=30点(満点の点数)×(最低価格/当該価格) ※小数点以下第3位を四捨五入 |                                 |  | 180点 | 180点 | 180                    | 30                | 168.96                              | 28.16             |
|    | 入札価格(税抜き)   |   |                                 |  |      |      | 2,980,000,000円         |                   | 3,175,000,000円                      |                   |
| 合計 |             |   |                                 |  | 600点 | 600点 | 501                    | 83.5              | 447.96                              | 74.66             |
| 順位 |             |   |                                 |  |      |      | 1                      |                   | 2                                   |                   |
| 備考 |             |   |                                 |  |      |      | 落札者                    |                   |                                     |                   |



表 4 施工計画に関する事項に関する事項の各審査項目についての講評

| 項 目      | クロマツ<br>(日立造船株式会社中部支社)  | イチョウ<br>(JFE・タイガーハウス工業特定建設工事共同企業体)  |
|----------|---|---|
| 工事中の環境対策 | 騒音・振動、大気、排水など工事に伴う具体的な提案だけでなく、あいくる材を採用するなど、循環型社会の形成に寄与する具体的な提案がなされていることから「特に優れている提案」と評価とする。                             | 騒音・振動、大気、排水など工事に伴う具体的な提案だけでなく、ハイブリット重機の採用など脱炭素に寄与する提案がなされていることから「特に優れている提案」と評価とする。  |
| 工事中の住民対策 | 工事内容などの周知方法、工事車両の通行対策など具体的な提案だけでなく、日曜日・祝日の作業を休工とするなど、周辺住民の生活環境に配慮する具体的な提案がなされている「特に優れている提案」と評価とする。                      | 工事内容などの周知方法、工事車両の通行対策、清掃活動、イベント協賛など具体的な提案がなされており評価できる。<br>しかし、見学会の開催、環境教育などの提案は工事後に実施する住民対策であり評価対象とならない。また、地元密着、地元企業への発注、事務員の採用は広く一般住民を対象とした提案ではない。<br>よって、「優れている提案」と評価とする。 |
| 工期短縮対策   | 杭工事において工期短縮対策が具体的に提案されており評価できる。<br>設計総括やプロジェクトマネージャーの配置は一般的な提案と言える。また、地下掘削時の地下水対策などは必要不可欠な事項である。<br>よって「優れている提案」と評価とする。 | 仮契約後、直ちに実施設計に着手、建築確認での民間検査機関の活用による工期短縮、各種工事ごとの工期短対策が具体的に提案されていることから「特に優れている提案」と評価とする。   |

| 項 目                        | クロマツ<br>(日立造船株式会社中部支社)  | イチョウ<br>(JFE・タイガーハウス工業特定建設工事共同企業体)  |
|----------------------------|---|---|
| 確実に性能を確保できる工夫              | <p>水質、悪臭、騒音・振動、資源化物の性状と具体的な提案がなされている。</p> <p>この内、水質、資源化物の性状、悪臭の生物担体に高性能活性炭繊維の採用などは評価できるが、その他の項目は一般的な項目である。愛知県特有である難分解性COD対策として具体的なシステムが提案されていることは特に評価に値することから「特に優れている提案」と評価とする。</p> | <p>水質、悪臭、騒音・振動、資源化物の性状と具体的な提案がなされている。</p> <p>この内、水質の簡易曝気設備の担体技術導入、騒音のファン類の防音室への設置、悪臭の独自の脱臭設備の導入、捕集風量余力、処理能力の破砕機の余力、資源化物の性状の独自技術の導入など評価できるが、それ以外の項目は一般的な対策であることや悪臭の受入室の喚起回数提案は発注仕様書の規定通りとなっている。なお、破砕機の1.77倍の余裕については、過大設備とも考えられる。</p> <p>よって、「優れている提案」と評価とする。</p> |
| 稲沢市ゼロカーボンシティ宣言を踏まえた地球温暖化対策 | <p>効率的な太陽光発電設備の設置、機器運転の最適化、自然光の取り入れなど施設稼働に伴う二酸化炭素の削減対策が提案されている。</p> <p>工事中の二酸化炭素の削減対策の具体的な提案がなされているが、それ以外は一般的な内容であるため「優れている提案」と評価とする。</p>   | <p>効率的な太陽光発電設備の設置、機器運転の最適化、管理部の冷暖房負荷低減、照明の効率化など施設稼働に伴う二酸化炭素の削減対策が具体的に提案されている。また、景観への配慮、見学会の実施なども提案されているが、一般的な内容であるため「優れている提案」と評価とする。</p>  |

入札価格の審査 令和5年6月26日に、第2回稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事に係る総合評価審査委員会にて開札を行い、予定価格の範囲内であることを確認した。得点化の結果は表5のとおりである。

表5 価格提案に関する得点結果

| 項目        | クロマツ<br>(日立造船株式会社中部支社) | イチョウ<br>(JFE・タイガーハウス工業特定建設工事共同企業体) |
|-----------|------------------------|------------------------------------|
| 入札金額(税抜き) | 2,980,000,000円         | 3,175,000,000円                     |
| 得点(30点満点) | 30点                    | 28.16点                             |

総合評価値の算出 令和5年6月26日に、第2回稲沢市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事に係る総合評価審査委員会にて、「技術審査に関する得点」、「価格評価に関する得点」を加算して、表6のとおり総合評価値を算出した。

表6 総合評価値の算出結果

| 項目                  | クロマツ<br>(日立造船株式会社中部支社) | イチョウ<br>(JFE・タイガーハウス工業特定建設工事共同企業体) |
|---------------------|------------------------|------------------------------------|
| 技術審査(A)評価点<br>70点満点 | 53.5点                  | 46.5点                              |
| 価格評価(B)評価点<br>30点満点 | 30点                    | 28.16点                             |
| 総合評価点<br>(A+B)      | 83.5点                  | 74.66点                             |

落札候補者の選定 総合評価審査委員会は、上記の結果に基づき「クロマツ」を落札候補者として選定した。

#### 4 総評

本事業は、し尿処理施設の更新を「汚泥再生処理センター整備事業」として行うものである。計画施設は、し尿等128kL/日の処理を行えるものとし、水質はもとより臭気等の環境規制基準には将来にわたり十分対応できるものとする。また、汚泥を助燃剤化するなど、資源の再利用や省エネルギーに配慮し、できる限り循環型社会の構築に貢献できる施設であることが求められている。

入札に参加した2社の提案は、クロマツの提案においては、工事中の住民対策として、工

事内容などの周知方法、工事車両の通行対策など具体的な提案だけでなく、日曜日・祝日の作業を休工とするなど、周辺住民の生活環境に配慮する具体的な提案がなされている。

確実に性能を確保できる工夫として、水質、悪臭、騒音・振動、資源化物の性状と具体的な提案がなされている。

この内、水質、資源化物の性状、悪臭の生物担体に高性能活性炭繊維の採用などは評価できるが、その他の項目は一般的な項目である。

愛知県特有である難分解性 COD 対策として具体的なシステムが提案されていることは特に評価に値する。

イチョウの提案においては、工期短縮対策として、仮契約後、直ちに実施設計に着手、建築確認での民間検査機関の活用による工期短縮、各種工事ごとの工期短対策が具体的に提案されている。

本市の状況や本事業の趣旨を十分理解し、豊富な経験やノウハウを生かした内容となっており、本市が要求する水準を満足する提案が示されていた。全ての審査項目に対する総合評価審査委員会の厳正なる審査の結果、クロマツによる提案は、本市の目指す施設のコンセプトに応えるものであり、本施設の整備を任せるに値する落札候補者として選定するに至った。落札候補者となったクロマツには、これまでの事業実績で培われた技術力を十分発揮し、本市の要望に応えられることを期待する。

最後に、2社においては、提案書の作成において多大な労力及び費用負担があったことが想定される。そのような中、提案をまとめた入札参加者の熱意に敬意を表するとともに深く感謝する。